



熊本の 農福連携の実態 報告

平成30年11月10日

株式会社 農テラス

熊本県農福連携コーディネーター

農福連携を成功させるポイント

- 1、農業を生産活動として就労の場を提供している
事業所の事例
- 2、提供する側（農家）と受容する側（事業所）の立場の違い
- 3、Win-Winになるような仕組みの作り方

A long, narrow greenhouse with a dirt path running down the center. The structure is covered with a white plastic film and supported by a metal frame. The path is flanked by rows of green plants. The text is overlaid in the center of the path.

このままでは
大変だ！(;-;-;)



助かった(^^)/



A long, empty greenhouse with a dirt path and black shading netting. The structure is covered in a translucent plastic or film, and the interior is mostly empty, with a central dirt path leading to a small opening at the far end. The text is overlaid in the center of the image.

おかげで
こんなにスッキリ(^^)♪





立派なホウレン草が
出来ました！
助かった
ありがとうm(_)_m

立派なホウレン草が
出来ました！

助かった
ありがとうm()m

でも . . .

農福連携が

上手くいかない(_ _ ;)

理由は

農業側と福祉側が

見ている方向が違うから



利用者の都合
事業者側の都合

事業所



農業者



天気の都合
植物の都合

Win - Winになるような仕組みを作るには

事業者側

賃金・工賃

就労訓練

単調作業

利用者都合



農業側

労働対価

仕事

技能作業

天候都合

Win - Winになるような仕組みを作るには

6時

8時

10時

12時

14時

16時

4月

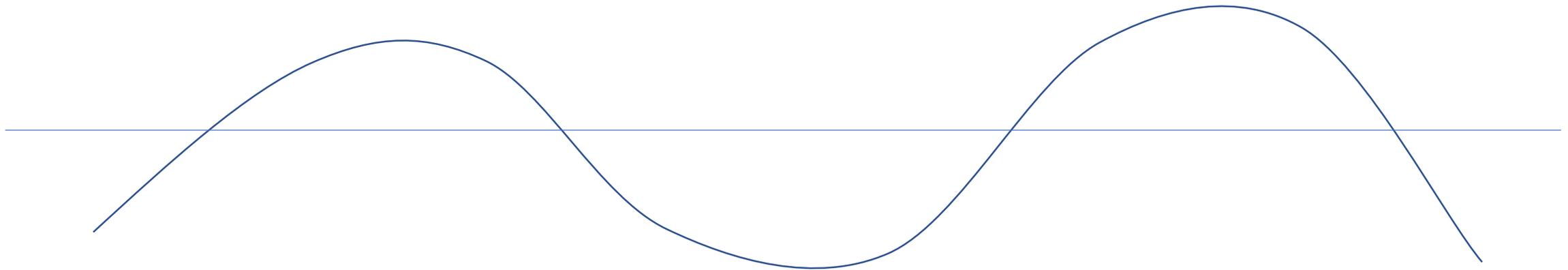
6月

8月

10月

12月

2月



農繁期の波と作業時間の波

Win - Winになるような仕組みを作るには

作業

- 1、10cm以上のものはすべてハサミで切ってきてください
- 2、採ってきたオクラは
 - ・10cm～11cm
 - ・9cm～10cm
 - ・それ以外に分けてください
- 3、ヘタの部分を5mm～1cmに揃えてください



仕事

オクラを収穫してください

「仕事をさせる」ではなく「作業を依頼する」

農福連携を成功させる農家の選び方

【経営農家】

仕事を作業に変換できる
作業が分業できている
作業指示が的確にできる
雇用経験がある

ハイブリッド農家

経営農家

【ハイブリッド農家】

仕事を分業化システム化している
天候はもとより
お客様のオーダーに対応している
作業指示が的確にでき、人材育成も
行っている

【職人型農家】

技能を求める
雇用に慣れていない
ヒトを使えない
内容を伝えるのが苦手

職人農家

連携が難しい
ゾーン

農福連携を成功させる農家の選び方

- 1、家族だけに頼らない雇用型農業を行っている、もしくは雇用型農業を目指している
- 2、事業拡張を視野に入れている
- 3、生産工程が明確に分離している
- 4、雇用に対する費用対効果を理解している
- 5、福祉側の背景を理解している、または理解しようと努めている
- 6、事業計画、作業計画が明確である





